

平成 29 年 11 月 3 日発行  
No.314

# Shining

シャイニング

発行元：社会福祉法人 拓く  
TEL 0942-27-2039  
FAX 0942-27-2086  
<http://h-polepole.com>

ほれほれまつ  
ポレポレ祭り  
ほうこく  
報告

## きょうりよく ご協力ありがとうございました！

10月29日（日）に第16回ポレポレ祭りを開催することができました。ポレポレ祭り準備やおでん提供など、多くの方にご協力



頂きありがとうございました。  
台風の影響もあり、1週間の間にコロコロと天候が変化し、ポレポレ祭りの会場をどうするのか、私達の頭を最後まで悩ませました。今回は会場を少し小さくして祭りを開催することが決まり、バタバタと準備をしていきました。「無事に開催することができるだろうか」という気持ちが頭をよぎりつつ、ドキドキしながら過ごしていました。当日は、雨にも負けず、ボランティアの皆さん



さんも多く来られて、一緒にまざりながら祭りを創り上げてくださいました。  
事前に練習・準備をしていたイベントでのダンスやきずなカフェ、メンバー作品、イベントの司会、スタンブラリーなど、祭りの所々で利用者さんが活躍する場面をみることで本当に良かったです。一番は、皆さんの笑顔をみることでうれしかったです。

皆様のご協力、本当にありがとうございました。

（第16回ポレポレ祭り実行委員長 野瀬 渉）

めっせーじ  
メッセージ

## これからも、利用者さんを中心に、 ご家族、縁者の方々と支え合いたい。

第1回目のポレポレ祭りを思い出します。お父さん方が立ち並んで駐車場の整理をしてくださっていました。あれから、16年の月



日が経ち、今回の祭りも多くの方々のおかげで、台風接近の中でも16回目を迎えることができました。この祭りの力は、パン・お弁当の注文やポレポレ行事の手助け、地域での温かい見守りと、直接的にも間接的にも利用者さんを支えています。又、医療的ケアの方をはじめ、障害のある方々がたくさん参加していただけることはこの祭りの大きな誇りです。

今年は台風、大雨と悪条件でしたが、前々日や前日、当日とボランティアの方々が、多くの人に楽

しんでもらおうと誠心誠意、働いておられました。400人のボランティアの半分以上は、毎年、祭りを優先にスケジュールを組んでくださり、祭りを支えていただいています。ポレポレの利用者さんの兄弟姉妹、縁者の方々もそうです。1年に1度は会場で出会い、お互いに元気をもらおう。この積み重ねはゆるやかな絆を生んでいます。孤立化が進む中、このつながりはとても貴重で、法人の財産。これからも利用者さんを中心に、ご家族、縁者の方々と支え合いながら、このつながりを強く、大きな、そして確かなものにしていきたいと思います。



12月10日（日）の保護者会は、利用者さんやお父さん、お母さん、そして兄弟姉妹、縁者の方々の懇親会です。

この日は、私も縁者として、この懇親会を盛り上げていきたいと思っています。そして、これから、保護者会、ポレポレ縁者の会と一緒に利用者さんや私たちを支えてくれる縁者の方々を増やしていきたいと思っています。

（理事長 馬場 篤子）